



2022年12月1日

報道関係者各位

慶應義塾大学

慶應義塾大学主催

「第47回小泉信三賞 全国高校生小論文コンテスト」受賞者発表

本学主催の「第47回小泉信三賞 全国高校生小論文コンテスト」の受賞者が決定しましたのでお知らせいたします。授賞式は、2023年1月10日（火）、「第188回福澤先生誕生記念会」のなかで執り行います。

1月10日は本学の創立者である福澤諭吉の誕生日にあたり、毎年誕生記念会を開催しています。

1. 本コンテストについて

慶應義塾大学では、1933年～1947年まで慶應義塾長を務め、優れた文筆家でもあった小泉信三博士の没後10年を記念し、1976年から全国の高校生を対象とした小論文コンテストを開催しています。その目的は、小泉博士の人格と業績を後世に伝え、青少年の文章表現能力の向上に寄与することです。今年度は260篇の力作が寄せられ、5名の審査委員による厳正な審査の結果、5名の受賞者が決定いたしました。

2. 課題について

1. 100年後の世界を生きる
2. 福澤諭吉が今の日本を見たら
3. エンパシー (empathy)
4. 平和と戦争
5. パンデミックを経験して

以上5つの課題から1つを選び6,000～8,000字の長文で自由に論じてもらう形式で、5月から8月にかけて募集しました。

3. 受賞者について

小泉信三賞 (1名)

○福田 有佳 (ふくだ あやか) 東京都/私立広尾学園高等学校1年 【選択課題: 1】

『『全性愛論』～自由恋愛と異性愛規範を見つめ直して～』

次席 (1名)

○澤田 裕翔 (さわだ ゆうと) 埼玉県/埼玉県立川口北高等学校2年 【選択課題: 2】

『一身独立未だならず、いはんや』

佳作 (3名、五十音順)

○梅山 昊子 (うめやま とおこ) 東京都/私立光塩女子学院高等科2年 【選択課題: 3】

『『大丈夫。あなたはやっていける。』と伝えること』

○廣瀬 はる (ひろせ はる) 東京都/私立学習院女子高等科2年 【選択課題: 5】

『コロナ禍で育つ乳幼児のためにできること』

○森 春太郎 (もり しゅんたろう) 神奈川県/私立慶應義塾高等学校3年 【選択課題: 5】

『パーティーの沈黙の恍惚—それは世界を語れるか—』

4. 授賞式 (第188回福澤先生誕生記念会) の概要

日時: 2023年1月10日 (火) 午前10時30分～12時30分 (予定)

場所: 慶應義塾大学三田キャンパス西校舎ホール (<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>)

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、文化部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先 慶應義塾広報室 (若原、望月、澤野)

TEL: 03-5427-1541 FAX: 03-5441-7640 Email: m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>